

令和3年度
事業会計決算書

公益財団法人浜松市花みどり振興財団

目 次

A. 令和3年度 財団事業報告

1. 概況	1
2. 事業報告	3
3. イベント報告	7
4. 議決事項	9
5. 役員に関する事項	10
6. 職員に関する事項	11

B. 令和3年度 財団事業会計決算

1. 貸借対照表	12
2. 正味財産増減計算書	14
3. 正味財産増減計算書内訳表	16
4. 財務諸表に対する注記	18
5. 附属明細書	22
6. 財産目録	24

A 令和3年度 事業報告

1 概況

(1) 花き類の栽培や展示等の事業を通して、花みどりの普及と情操教育の場の提供に努めるとともに、園芸文化の創造と浜名湖地域社会の活性化に資することを目的に平成25年4月、公益財団法人として設立された当財団は、浜松・浜名湖周辺の貴重な観光資源としての集客施設（フラワーパーク及び動物園）の運営に加え、地域に貢献しうる公益目的事業（園芸文化普及・情操教育推進事業）推進と円滑な法人運営を行いました。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の長期化の影響が年度当初から色濃く残り、外出自粛や行動制限が継続して要請されるとともに、昨年度同様に緊急事態宣言の発出による臨時休園措置（8/23～9/30）実施に伴う県内外からの団体旅行減や学校遠足、インバウンドの減により、集客面においてコロナ禍前を下回る来場者となりました。

「世界一美しい桜とチューリップの庭園」が最盛期となる春の一大イベント「浜名湖花フェスタ2021」（令和3年3月20日から令和3年6月13日までの86日間）においても人流の抑制による来園自粛等の影響が続き、来場者は期間中、166,283人（前回は66,638人）にとどまりました。

フラワーパークの年間入園者数（有料無料計）については352,359人で、前年度と比較すると1,183人、0.3%の増加となりました。また、当初計画は47万人としており、達成率は75.0%となりました。

しかし、入場者目標47万人達成はできなかったものの、臨時休園期間中を含め、SNSを駆使して園内の様子や開花状況等を積極的に情報発信することで「花の浜名湖」としてのブランドイメージの定着化を図るとともに、地元養蜂場との地域連携事業「はちみつプロジェクト」での体験教室開催やオリジナルはちみつ販売による地産地消の推進等、来園者のリピートに繋がる取り組みに努めました。

また、ハード事業では、長年老朽化が指摘されていた高架水槽の改修をはじめ、花しょうぶ園の八つ橋改修や休憩所新設、散策路改修等を行うなど、集客効果と来園者満足度を高める施策を市と連携して取り組むとともに、ソフト事業では「わらアート」や「コンテナ&ハンギングコンテスト」「ガーデンコンサート」等の「NEXT50事業」を主要事業として開催することにより、市民に一層愛され、親しまれる園づくりを展開いたしました。

今後も新型コロナウイルスの影響による先行きの不透明感やレジャーの多様化等厳しい環境下で入場者増を図るのは容易ではありませんが、コロナ収束後の経済の本格的な回復具合も見据え、「花と緑のまち・浜松」を象徴するもてなしの場づくりに懸命に取り組む中で、園の利便性向上と利用者ニーズを常に探り、何度でも園に足を運びたいくなるような事業提案に引き続き努めてまいります。

今後も法人としての理念や実績、長年培ってきた知識・園芸経験のアピールに努めながら、市民からの信頼と期待に応える事業展開や着実に確固たる財政基盤の確立にも取り組み、財団一丸となって「感動」と「安らぎ」を提供する快適な園づくりに邁進してまいります。

事業量（有料無料入園者数）（単位：人）

区 分	入園者数
計 画 目 標	470,000
有料入園者	221,955
無料入園者	130,404
入園者合計	352,359

合計の入園者数は計画目標とした事業量を下回りました。

これは、新型コロナウイルスの感染拡大及び長期化に起因するものであり、全世界的な規模に及ぶパンデミックはまさに「災害」に相当するほどの大きな影響を及ぼしました。

変異株の感染拡大等、当園がかつて経験したことのない厳しい運営を強いられたことにより、一般の来場者はもとより、国内の旅行ツアーやインバウンド団体のほとんどが催行されなかったことも計画目標を大きく下回った要因となりました。

令和4年度は館山寺総合公園第3期指定管理事業の2年目（5年間）であり、新たな取り組みを行う中で、引き続き風格ある園づくりに努めるとともに、花みどりの効果を活用しての「公園福祉事業」や、「花育」活動の一環としての出張園芸講座及び学生ボランティアの受け入れなどにより、健全な青少年育成を目指す「心根（こころね）」教育振興事業を推進することで、更に顧客満足度を高めてまいります。

(2) 市民や館山寺温泉宿泊客の利便を考慮し、令和3年度も1月1日から開園いたしました。

(3) 職員数は、令和2年度の28人に対し、令和3年度も同数の職員計28人の組織体制で運営いたしました（令和4年3月31日現在）。嘱託職員等を採用し、人的資源の有効活用を行ったほか、現有人員の業務分担の見直しや繁忙期の臨時雇用による対応も行い、来園者のサービス維持に努めました。

令和4年度以降についてもスタッフの効果的配置により、入園者にとって快適に園内を楽しんでいただけるよう、質の高い管理運営に努めるとともに、園芸技術の次世代への適切な継承等も行ってまいります。

(4) 市と連携し、ユニバーサルデザインに配慮した休憩所設置をはじめ、花しょうぶ園八つ橋や高架水槽の改修、散策路補修等を施工し、広い園内をどなたにも安全で快適に楽しんでいただけるよう、園の魅力度アップに資する整備に努めました。

※なお、以降に示す「令和3年度事業報告」には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しないこととします。

2 令和3年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団 事業報告

令和3年度事業計画に基づき、次のとおり事業を実施したので報告いたします。

I 事業の概要

1 はまつフラワーパークの入園者実績

(1) 総入園者数 352,359人

施設名	有料入園者数	無料入園者数	合計入園者数
フラワーパーク	221,955人	130,404人	352,359人
()は前年度	(201,861人)	(149,315人)	(351,176人)

- (2) 入園料変動料金制による入園料弾力化やお買物券付入園券の導入、「浜名湖花フェスタ」を毎年継続開催することで、近隣観光施設との連携強化と誘客機能の向上に努めました。
- (3) 公式ホームページ上での積極的な動画配信をはじめ、ライブカメラの配信、facebookやLINE@等を活用したリアルタイムで話題性の高い情報提供を行いました。
- (4) 「世界一美しい桜とチューリップの庭園」に相応しい魅力ある園づくりを推進しました。

2 事業の内容（公益目的事業）

(1) 花きの栽培技術の指導、花の優良種苗の生産及び配布業務

- ア キクの新品種の導入、試作、展示
- イ キクのオリジナル品種（グリーンウインド）の育成及び配布
- ウ 浜松PCガーベラ部会との共催によるガーベラの普及業務

(2) 園芸文化の普及、情操教育の推進業務

- ア 市民からの日常的な園芸相談の対応（電話相談等 540件）
- イ 「塚本こなみ園芸教室」ほか各種園芸教室の開催（計31回505人）
- ウ 教育関係者や児童生徒等の職場体験受入（コロナ禍のため体験学習 3校5人のみ）
- エ 小中学校の総合学習との連携事業として地元庄内学園への出張園芸講座及び地元幼稚園児を対象とした「チューリップ球根植え体験」等実施による「花育」の推進
- オ ボランティア活動の受入及び育成（園内ガイド延べ701人（花フェスタ時403人、通常時298人）、園芸作業延べ726人（花フェスタ時295人、通常時431人））
- カ 「車椅子押し隊」学生ボランティアの参加受入による健全な青少年育成を目指す「心根（こころね）」教育の推進（延べ0人）
- キ 自然体験イベントの開催（不思議植物展等）による教育文化事業の普及と情操教育の推進
- ク 市教委と連携し、園内福祉棟に設置された「適応指導教室くろーばー」活用による不登校生徒のための自立と再登校支援の実施
- ケ 「健康増進パーク」として市民の健康づくりを实践する事業実施（ノルディックウォーク体験教室（参加者計14人）、ガーデンヨガ（参加者計32人））の開催
- コ パーク管理課技術職員による体験教室の多数企画・開催（コケ玉作り、葉脈標本作り、初心者向けバラ育て方、植物タネ観察、藍のたたき染め、クリスマスツリー作り等）

(3) 花みどりを基軸とした地域経済・産業の活性化関連業務

- ア 障がい者や高齢者、社会参画が困難な人々への園芸作業を通じた公園福祉（園芸福祉）事業の実施
- イ 地域振興・地域連携の取り組みとして、民間主導の実行委員会形式による「浜名湖花フェスタ」への参画と館山寺温泉観光協会等関係団体との協力連携
- ウ 周辺観光関連業者、地域観光施設との連携による誘客活動の推進（おもてなしクーポンでのスタンプラリーの実施）
- エ 「市内中学生生け花コンテスト（今回はリモート）」開催による市民緑化ふれあい事業の推進
- オ 「Go To Eat」キャンペーン等参画による市民消費と観光需要の喚起（「バイ・シズオカ」「庄内地域振興事業」等利用者受入による誘客事業への参画）
- カ 地元企業との包括連携、事業連携等に基づく園の新たな魅力づくりの推進（㈱スクロールとの「Scroll Garden」整備計画の推進やパワー浜松 RC、松川電気㈱、㈱浜建寄付による桜の更新、㈱IG コンサルティングによる天竜材ベンチ寄付等）
- キ フラダンスイベント開催による市民交流人口の拡大（令和3年度は地元団体のみ参加）
- ク インバウンド事業縮小に伴う市内等近隣幼稚園、学校団体等への誘客促進の強化
- ケ 「浜松市緑化推進センター」指定管理事業における浜松公園緑地協会との一部事業共同運営による花みどり文化の効果的発信
- コ スズキ㈱と連携し、同社が開発した電動アシストカート「KUP0(クーポン)」の園内実証実験による次世代型移動車両の実用化と福祉車両導入への取組協力
- サ 天浜線沿線に花を植え育てる取り組み「花のリレープロジェクト」参画による地域の魅力向上と観光活性化の推進
- シ 地元養蜂場との連携事業「はちみつプロジェクト」での体験教室開催やオリジナルはちみつ「ふらまるハニー」販売による地産地消と地域活性化の推進
- ス コロナ禍に対応する「電子チケット」導入による対面業務の省力化と更なる集客促進（竜ヶ岩洞との電子セット券やデジタル地域通貨「はまなこ Pay」、花フェスタ小学生電子無料招待券等の導入）

(4) 花き類の栽培展示業務

- ア メインエントランス広場及びクリスタルパレス周辺のコンテナ花壇の装飾
- イ 早咲きの桜園（館山寺桜、雛桜、雛八丈桜）の展示充実
- ウ 花梅園の修景及び早春ボタン展示の充実
- エ 早咲き菜の花 5,000 本、ラップスイセン 80,000 球及び早咲きチューリップ 2 万球の展示
- オ 正面ゲート、浜名湖ゲート装飾花壇、日本庭園風の水辺の広場、浮き花壇等への 50 万球のチューリップの展示
- カ フジ（棚・庭木仕立て盆栽鉢 100 株の展示と育成管理、既存フジ棚の充実と「虹のフジのトンネル」の充実

- キ 西洋シャクナゲ 500 本、ヘメロカリス 500 本の植栽管理
(ゴールデンウィーク以降も絶え間なく花のリレーが続く園の実現をめざして)
- ク 熱帯スイレンの展示(温室内常設)、熱帯スイレン 30 鉢展示(テラス池)
- ケ 夏花壇としてヒマワリ約 5,000 本の植栽展示
- コ ヒガンバナ類(ヒガンバナ、シロバナマンジュシャゲ、ショウキズイセン)6 万本の
展示
- サ 百種接分菊(1 基)、接分菊ミニ(4 基)、トーテムポール菊(200 鉢)、
世界の菊(200 鉢)の展示
- シ モザイカルチャー作品(「森の仲間たち」等の装飾とその維持管理)
- ス ウェルカム、ホワイト、スマイルガーデン等の花壇展示による癒し空間の創出
- セ 球根ベゴニア、ランなどの展示と育成管理
- ソ 植物園では全国で初めて開花させたヨルダン国花「ブラックアイリス」の育成管理
- タ ローズガーデンの一部リニューアル実施による新たな感動の演出

(5) 観賞、散策及び研修用の施設の運営管理

- ア 夜間開園の実施(フラワーイルミネーション、夜桜)
- イ 園路舗装修繕、休憩施設設置等ユニバーサルデザインに対応した改修整備の実施
- ウ 園内移動車両(フラワートレイン)3 編成(53 人乗り/56 人乗り/57 人乗り。各々車椅子 2 台収容可)稼働による来場者サービスの充実と入園者利便性の確保
- エ 作業研修、体験学習の場となる育苗・栽培圃場の育成管理と施設維持
- オ 大温室クリスタルパレス内ガーデンシアター年間展示として下記の企画展を開催
 - (ア) 春 「宙へ To the Universe〜祈り〜」(令和 3 年春)
 - (イ) 夏 「リゾート気分」
 - (ウ) 秋 「収穫祭 2021〜ハロウィンサーカス〜」「ハロウィンストリート」
 - (エ) 冬 「クリスマスタウン 2021〜クラシックスタイル〜」「フラワーバレンタイン」
 - (オ) 春 「早春の香り」「植物と暮らす幸せな一日」(令和 4 年春)
- カ 「花みどり館」での体験学習機能の強化・充実(各種講演会、教室の開催)
- キ 大温室バリガーデン内熱帯植物(サボテン類、珍しい草花)の育成管理
- ク クリスタルパレス特設展示として植物園で初の絶滅危惧種「ヒカリゴケ」の常設展示
- ケ 園の親しみやすさと憩いの場機能を高めるため、マスコットキャラクター「ふらまる」を活用した広報活動とイメージ戦略の強化
- コ 新型コロナウイルス感染防止策の実施(マスク着用アルコール消毒の呼びかけ、トレイン乗車制限、レストラン席数減、こども広場一部休止、手摺等消毒、三密防止等)
- タ 老木化により倒木の恐れがある樹木の伐採・剪定による快適な公園環境の維持

(6) 館山寺総合公園の指定管理業務

- ア 花の図書館として名高い「フラワーパーク」と隣接する「浜松市動物園」をあわせた、日本の都市公園 100 選でもある「館山寺総合公園」の適正かつ効率的な管理運営
- イ 動物園と連携した事業実施と誘客増への取り組み(バルーンアート実演やいのちのふれ

- あいゾーンへのフォトスポット設置、ナイトズー協力開催による相乗効果の演出)
- ウ 新たに導入されたUD昇降機とグレードアップした噴水装置の適切な維持管理

(7) その他目的を達成するために必要な事業

- ア 駐車場及び遊具施設の管理運営
- イ 各種行事の実施（別記）及び広報活動の推進
 - (ア) イベントポスターの作成（花フェスタ 2021 I 期 500 枚、II 期 500 枚、イルミネーション 1,300 枚）
 - (イ) イベントチラシの作成（花フェスタ 2021 I 期 20,000 枚、II 期 20,000 枚、秋 5,000 枚、イルミ 13,000 枚、早春 5,000 枚）及び FP 動物園共同チラシの折込（30,000 枚）
 - (ウ) 新聞、テレビ等報道機関の取材 310 件

ウ 関係機関や地域観光施設との連携

- (ア) 館山寺温泉観光協会、浜名湖観光圏内宿泊施設及び周辺観光施設等の広域連携で展開する「浜名湖花フェスタ」の定期開催と花のまちづくりの推進
- (イ) 浜松駅コンコースや駅地下道でのポスター掲示による情報発信の実施
- (ウ) 近隣宿泊施設と連携したマイクロツーリズム支援による地域魅力再発見事業の推進
- (エ) 定例連絡会開催による浜松市動物園との連携強化
- (オ) 電動移動車両、車椅子等の適切な維持管理による公園福祉機能の向上
- (カ) フラダンスイベントの事業定着化と文化芸術活動の普及推進
- (キ) 国交省「ガーデンツーリズム」計画における「アメイジングガーデン・浜名湖」（当園を含む県西部 7 施設）を核とした庭園観光の中心地と滞在型観光地域づくりを目指した園づくりの推進
- (ク) 今後周辺地域で予定される大型イベント等、地域経済活性化に繋がる誘客プロモーション事業への積極的参画

3 事業の内容（収益目的事業）

- (1) 売店・レストラン・遊具・自動販売機売上等に関する事業
 - ア 売店事業における地元農家との連携・地場産花き類販売等による地産地消と市民交流の推進
 - イ ショップ・レストランレジでのクレジットカード機能運用及び「GoTo Eat」キャンペーン等地域共通クーポン受入による収益基盤の確立と営業体制の強化
 - ウ 直営レストランの商品構成の随時見直しと新メニュー提供による便益機能の向上（花みどり館オープンカフェ「ハミング」でのクリームサンド専門店営業により、SNS 映えし、昨今の入園者ニーズに対応した営業戦略を展開）
 - エ こども広場における観覧車、各種遊具の安全かつ適切な運行（快適なアメニティゾーン構築のための整備・充実）
 - オ 「はままつ安全・安心な飲食店認証制度」における当園レストラン認証許可による感染症対策の徹底（令和 2 年 9 月 8 日に認証済）

3 フラワーパークイベント等事業報告

※◎印大型イベント, ○印新規・臨時事業

月	行事名	期間等	月	行事名	期間等
4月	◎世界一美しい「桜とチューリップの庭園」	3/下旬～4/中旬	6月	アサガオ作り方教室②<全2回>	27日(日) (参加4人)
	◎夜間開園「夜桜ライトアップ」	3/25(木)～4日(日)		アジサイの育て方教室	27日(日) (参加6人)
	サクラソウ展	10日(土)～18日(日)		とく得講座(高台花壇、大温室)	27日(日) (参加7人)
	さくらそう講座	11日(日) (参加10人)		花のウォーキング<全12回>	12日(土) (参加25人)
	アサガオ作り方教室①<全2回>	18日(日) (参加8人)		◎夏休み自然と遊ぼう こども水遊び広場	(中止)
	春の植物観察会	17日(土) (参加5人)		◎夏休み自然と遊ぼう カブトムシ・クワガタワールド	(中止)
	○とく得講座(モザイカルチャー)	17日(土) (参加7人)		アサガオ展	20日(火)・21日(水)
	花のウォーキング<全12回>	10日(土)		竹細工教室	24日(土) (参加13人)
5月	◎夜間開園「フジ&スマイルガーデンライトアップ」	4/23(金)～3日(月)	7月	藍のたたき染め	24日(土) (参加13人)
	こどもの日小・中学生無料入園	5日(水)		夏休み工作!あそびのひろば	25日(日) (参加10人)
	○ArtView4 Hamamatsu展	15日(土)～6/6日(日)		◎夏休み自然と遊ぼう 不思議な植物の世界～食虫植物～	25日(日) (参加91人)
	クリスタルパレス(大温室)のうんちくと温室植物	15日(土) (参加16人)		◎夏休み自然と遊ぼう 食虫植物教室	31日(土)～8/29(日)
	○とく得講座(ローズガーデン)	16日(日) (参加25人)		花のウォーキング<全12回>	31日(土)・8/1(日) (参加90人)
	サツキ展	28日(金)～30日(日)		○ステンドグラスのミニプラントを作ろう	10日(土) (参加15人)
	菊づくり入門教室	24日(月) (参加8人)		○葉脈標本づくり	7日(土) (参加19人)
	花のウォーキング<全12回>	8日(土) (参加15人)		○木の枝で動物の人形を作ろう	8日(日) (参加14人)
6月	鉢でもできるハナショウブ育て方教室	12日(土) (参加10人)	8月 (23日(休園))	○とく得講座(不思議植物)	8日(日) (参加19人)
	手筒花火	12日(土) (中止)		夏休みクラフトフェア	16日(月)～22日(日) (中止)
	雅楽・尺八演奏	13日(日)		コケ玉をつくってみよう	22日(日) (中止)
	ミツバチ教室	13日(日) (参加45人)		名前入りヒョウタンプレゼント	28日(土) (参加53人)
	植物であそぼう	19日(土) (中止)		花のウォーキング<全12回>	14日(土) (雨天中止)
	花・モデル撮影教室	20日(日) (中止)		◎夏休み自然と遊ぼう	4日(土)～30日(木) (中止)
	寄せ植え教室	20日(日) (参加6人)		花のかんむりを作ろう	18日(土) (中止)
	○花木の挿し木(芽)	26日(土) (参加6人)		敬老の日に寄せ植えを贈ろう	18日(土) (中止)

月	行事名	期間等	月	行事名	期間等	
9月	第50回 金魚品評大会	19日(日) (中止)	12月	クリスマス・アレンジ教室	5日(日) (参加 4人)	
	花のウォーキング<全12回>	11日(土) (中止)		ミニ門松作り教室	11日(土) (参加 30組)	
10月	多肉植物の育て方教室	2日(土) (参加 30人)		塚本こなみの園芸教室 「フジの盆栽の育て方」	12日(日) (参加 18人)	
	全国らんちう品評大会	3日(日)		クリスマス・リース教室	12日(日) (参加15人)	
	秋の錦鯉品評大会	17日(日) (中止)		ウッドバーニング作り教室	18日(土) (参加 9人)	
	ガーデンヨガinはままつフラ ワーパーク	23日(土) (参加 33人)		松ぼっくりでクリスマスツ リーを作ろう	19日(土) (参加 6人)	
	体験！ノルディックウォーク	24日(日) (参加 14人)		花のウォーキング<全12回>	11日(土) (参加 16人)	
	植物の“タネ”を探そう！！	30日(土) (参加 6人)		令和4年1月	◎早春チューリップの展示	1日(土)～2/月上旬
	秋のうんちく散歩	30日(土) (参加 16人)		2022新春お年玉企画!	1日(土)～3日(月)	
	植物アクセサリ教室	31日(日) (参加 4人)		七草粥無料接待	7日(金)	
	○コンテナ&ハンギングコンテスト	30日(土)～11/7(土)	バラの育て方教室(冬編)	22日(土) (参加 26人)		
	花のウォーキング<全12回>	9日(土) (参加 35人)	花のウォーキング<全12回>	8日(土) (参加 16人)		
11月	第70回 浜松菊花大会	2日(火)～23日(火)	◎梅&早咲きの桜	2/月上旬～3/月上旬		
	百種接分菊展示	11/月上旬～12月上旬	甘酒無料接待	中止		
	老鴉柿展	3日(火)～8日(日)	おひな様展とクラフトフェア	11日(金)～20日 (日)		
	フラスタージ『絆～KIZUNA』	7日(日)	早春の植物観察会	27日(日) (参加 11人)		
	○植物で作るモビール	13日(土) (参加 7人)	花のウォーキング<全12回>	12日(土) (参加 22人)		
	消防119ふれあいフェア	14日(日)	3月	春の花をより美しく撮る撮影 教室	13日(日) (参加 22人)	
	○竹工作教室	21日(日) (参加 4人)	◎世界一美しい「桜とチュー リップの庭園」	3/下旬～4/中旬		
	◎夜間開園 フラワー・イルミ ネーション	27日(土)～12/26 (日)	◎夜間開園「夜桜ライトアッ プ」	3/下旬～4/月上旬		
	イルミネーション撮影教室	27日(土) (参加 5人)	花のウォーキング<全12回>	12日(土) (参加 30人)		
	花のウォーキング<全12回>	13日(土) (参加 26人)				

4 議決事項

(1) 理事会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	令和3.6.7	令和2年度事業報告及び会計報告の承認について(別冊)
第2号議案	〃	令和3年度定時評議員会招集及び提出議案について
第3号議案	令和3.6.30	理事長、副理事長、常務理事の選任について
報第1号	令和3.9.24	直近の事業状況について(報告)
報第2号	〃	「浜名湖花フェスタ2021」事業について(報告)
報第3号	令和3.12.20	直近の事業状況について(報告)
第4号議案	令和4.3.14	公益財団法人浜松市花みどり振興財団 特定個人情報取扱規程の一部改正について
第5号議案	〃	役員等賠償責任保険の契約加入について
第6号議案	〃	令和4年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団事業計画について
第7号議案	〃	令和4年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団収支予算について
報第4号	〃	直近の事業状況について(報告)

(2) 評議員会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	令和3.6.30	令和2年度事業報告及び会計報告の承認について(別冊)
第2号議案	〃	理事の選任について
第3号議案	〃	監事の選任について
第4号議案	〃	評議員の選任について

5 役員に関する事項

令和 4年 3月31日現在

(1) 理事・監事

役員名等	氏 名	備 考
理事長	塚本こなみ	樹木医
副理事長	金原 貴	館山寺温泉観光協会 会長
常務理事	新村 隆弘	学識経験者（浜松市OB）
理事	安間 清弘	前庄内地区自治連合会長
理事	福田 俊子	聖隷クリストファー大学社会福祉学部教授
理事	今田 欽也	学識経験者（前浜松市議会議員）
理事	後藤 康志	(公財)浜松市文化振興財団 文化事業課長
理事	鈴木 康久	(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー 誘客推進事業部長
理事	山本 素志	PCガーベラ部会
理事	鈴木 ふさ	行政書士
理事	竹山 英夫	学識経験者
監事	小杉 和弘	浜松商工会議所 専務理事
監事	守田 泰男	遠州信用金庫理事長

(2) 評議員

令和 4年 3月31日現在

区分	氏 名	備 考
評議員	佐藤 英年	浜名商工会 庄内支所
評議員	大石 好孝	浜松市こども会連合会 会長
評議員	荒巻太枝子	浜松市私立幼稚園協会 会長
評議員	長田 繁喜	浜松市副市長
評議員	花井 和徳	浜松市教育長
評議員	佐藤 育男	(株)中日新聞社取締役 東海本社代表
評議員	海野 俊也	(株)静岡新聞社執行役員 浜松総局長
評議員	鈴木 文雄	JAとぴあ浜松 経営管理委員会 会長
評議員	中村 幸浩	浜松旅行業協議会（遠州鉄道(株) 旅行営業部長）

6 職員に関する事項

区分	令和4年3月31日現在				令和3年3月31日現在				備考
	人数	事務員	技術員	嘱託等	人数	事務員	技術員	嘱託	
事務局長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	常務理事兼務
フラワーパーク	総務課長	1	1	-	-	1	1	-	-
	同補佐	1	1	-	-	1	1	-	-
	総務グループ長	1	1	-	-	1	1	-	-
	総務グループ	7	6	-	1	7	6	-	1
	動物園施設管理担当	3	2	-	1	3	2	-	1
	パーク管理課長	1	-	1	-	1	-	1	-
	同補佐	1	-	1	-	1	-	1	-
	チーム長	4	-	4	-	4	-	4	-
	園芸チーム	9	-	9	-	9	-	9	-
	フラワーパーク計	28	11	15	2	28	11	15	2
【内訳】									
事務員	11	11	-	-	11	11	-	-	
技術員	15	-	15	-	15	-	15	-	
嘱託職員(常勤)	2	-	-	2	2	-	-	2	
財団合計	28	11	15	2	28	11	15	2	
出納長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	事務局長兼務
出納員	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	総務課長兼務

※ () は兼務。

B 事業会計決算

1 貸借対照表

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	22,611,626	23,765,000	△1,153,374
預金	208,130,768	215,525,939	△7,395,171
貯蔵品	7,644,040	6,444,034	1,200,006
未収金	25,428,602	14,816,641	10,611,961
立替金	40,298	21,943	18,355
前払費用	54,500	42,140	12,360
流動資産合計	263,909,834	260,615,697	3,294,137
2 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	55,000,000	55,000,000	-
基本財産合計	55,000,000	55,000,000	-
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	123,843,000	138,602,000	△14,759,000
特定資産合計	123,843,000	138,602,000	△14,759,000
(3) その他固定資産			
土地	14,200,765	14,200,765	-
構築物	1	1	-
車輛	7	7	-
器具備品	10	10	-
ソフトウェア	3	3	-
リース資産	1,084,772	1,606,010	△521,238
出資金	10,000	10,000	-
その他固定資産合計	15,295,558	15,816,796	△521,238
固定資産合計	194,138,558	209,418,796	△15,280,238
資産合計	458,048,392	470,034,493	△11,986,101

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	11,018,097	10,210,467	807,630
未払金	25,766,722	33,797,833	△8,031,111
未払費用	48,227,013	19,656,520	28,570,493
未払法人税等	71,000	71,000	-
未払消費税	5,695,600	11,902,100	△6,206,500
預り金	1,774,249	1,176,953	597,296
リース債務	494,664	521,394	△26,730
賞与引当金	8,165,000	8,440,000	△275,000
流動負債合計	101,212,345	85,776,267	15,436,078
2 固定負債			
退職給付引当金	150,343,000	147,847,000	2,496,000
リース債務	590,108	1,084,616	△494,508
固定負債合計	150,933,108	148,931,616	2,001,492
負債合計	252,145,453	234,707,883	17,437,570
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
地方公共団体補助金	5,000,000	5,000,000	-
寄付金	50,000,000	50,000,000	-
(うち基本財産への充当額)	(55,000,000)	(55,000,000)	-
指定正味財産合計	55,000,000	55,000,000	-
2 一般正味財産			
一般正味財産	150,902,939	180,326,610	△29,423,671
正味財産合計	205,902,939	235,326,610	△29,423,671
負債及び正味財産合計	458,048,392	470,034,493	△11,986,101

2 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	1,100	5,501	△ 4,401
イ 特定資産運用益	2,453	13,186	△ 10,733
ウ 事業収益	326,956,636	280,783,233	46,173,403
入園料収益	156,378,434	133,996,885	22,381,549
レストラン売上収益	33,086,800	29,070,000	4,016,800
売店売上収益	63,102,976	55,636,946	7,466,030
駐車場使用料収益	41,940,900	32,755,000	9,185,900
園内移動車両使用料収益	6,309,250	4,890,100	1,419,150
施設使用料収益	11,037,861	9,083,901	1,953,960
その他使用料収益	11,791,896	9,165,542	2,626,354
受取雑収入	2,180,319	5,833,979	△ 3,653,660
受取謝礼金	881,050	152,100	728,950
受取イベント参加収入	247,150	198,780	48,370
エ 受取受託料	7,234,500	11,376,950	△ 4,142,450
オ 受取指定管理料	192,890,987	243,987,414	△ 51,096,427
カ 受取寄附金	5,580,000	5,040,000	540,000
キ 雑収益	2,784	4,921	△ 2,137
受取利息	2,784	4,921	△ 2,137
経常収益計	532,668,460	541,211,205	△ 8,542,745
(2) 経常費用			
ア 事業費	513,271,656	486,285,963	26,985,693
報酬	5,059,200	5,730,200	△ 671,000
給料	84,552,700	83,386,350	1,166,350
職員手当	34,367,144	34,040,838	326,306
法定福利費	20,200,220	19,331,074	869,146
退職給付費用	37,446,500	21,035,876	16,410,624
賃金	96,766,763	92,043,396	4,723,367
旅費交通費	60,400	5,160	55,240
報償費	8,198,184	10,887,678	△ 2,689,494
燃料費	13,215,133	8,314,980	4,900,153
光熱水費	18,190,260	16,477,095	1,713,165
備用品費	17,667,611	14,640,575	3,027,036
印刷製本費	1,304,473	1,117,954	186,519
通信運搬費	1,212,358	1,157,740	54,618
広告宣伝費	12,627,979	19,164,561	△ 6,536,582
手数料	9,504,542	12,070,231	△ 2,565,689
交際費	38,860	0	38,860
会議費	596,921	304,705	292,216
負担金	0	18,000	△ 18,000
公課費	228,100	183,700	44,400
被服費	315,230	608,866	△ 293,636
賃借料	2,363,812	1,564,637	799,175
寄付金	0	544,500	△ 544,500
雑費	5,000	1,600	3,400
委託費	39,204,815	32,523,596	6,681,219

科 目	当年度	前年度	増減
修繕費	9,710,931	4,896,078	4,814,853
保険料	1,038,646	1,107,632	△ 68,986
原材料費	3,766,976	3,130,761	636,215
肥料農薬費	2,737,364	2,574,312	163,052
種苗費	29,445,456	36,308,461	△ 6,863,005
売店材料費	46,766,886	45,995,585	771,301
食材費	16,113,792	16,094,872	18,920
棚卸減耗費	44,162	74,211	△ 30,049
減価償却費	521,238	950,739	△ 429,501
イ 管理費	48,820,475	50,730,773	△ 1,910,298
報酬	5,109,200	5,786,200	△ 677,000
給料	6,225,600	6,130,650	94,950
職員手当	2,742,066	2,799,822	△ 57,756
法定福利費	3,058,750	3,053,171	5,579
厚生福利費	285,695	295,983	△ 10,288
通信運搬費	38,000	36,000	2,000
委託費	1,100,000	1,650,000	△ 550,000
手数料	904,499	959,159	△ 54,660
公課費	71,000	71,000	0
負担金	773,000	428,500	344,500
備用品費	1,292,665	820,688	471,977
消費税	27,220,000	28,699,600	△ 1,479,600
経常費用計	562,092,131	537,016,736	25,075,395
当期経常増減額	△ 29,423,671	4,194,469	△ 33,618,140
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
貸倒損失	0	3,902,393	△ 3,902,393
経常外費用計	0	3,902,393	△ 3,902,393
当期経常外増減額	0	△ 3,902,393	3,902,393
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 29,423,671	292,076	△ 29,715,747
一般正味財産期首残高	180,326,610	180,034,534	292,076
一般正味財産期末残高	150,902,939	180,326,610	△ 29,423,671
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	55,000,000	0
指定正味財産期末残高	55,000,000	55,000,000	0
III 正味財産期末残高	205,902,939	235,326,610	△ 29,423,671

3 正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
ア 基本財産運用益	1,100	0	0	0	1,100
イ 特定資産運用益	1,718	735	0	0	2,453
ウ 事業収益	208,255,803	118,835,848	0	△ 135,015	326,956,636
入園料収益	156,378,434	0	0	0	156,378,434
レストラン売上収益	0	33,200,185	0	△ 113,385	33,086,800
売店売上収益	0	63,124,606	0	△ 21,630	63,102,976
駐車場使用料収益	41,940,900	0	0	0	41,940,900
園内移動車両使用料収益	6,309,250	0	0	0	6,309,250
施設使用料収益	0	11,037,861	0	0	11,037,861
その他使用料収益	337,400	11,454,496	0	0	11,791,896
受取雑収入	2,161,619	18,700	0	0	2,180,319
受取謝礼金	881,050	0	0	0	881,050
受取イベント参加収入	247,150	0	0	0	247,150
エ 受取受託料	7,234,500	0	0	0	7,234,500
オ 受取指定管理料	147,971,356	22,502,556	22,417,075	0	192,890,987
カ 受取寄附金	5,580,000	0	0	0	5,580,000
キ 雑収益	2,784	0	0	0	2,784
受取利息	2,784	0	0	0	2,784
経常収益計	369,047,261	141,339,139	22,417,075	△ 135,015	532,668,460
(2) 経常費用					
ア 事業費	386,631,582	126,775,089	0	△ 135,015	513,271,656
報酬	5,059,200	0	0	0	5,059,200
給料	78,252,700	6,300,000	0	0	84,552,700
職員手当	32,322,645	2,044,499	0	0	34,367,144
法定福利費	16,905,140	3,295,080	0	0	20,200,220
退職給付費用	26,212,500	11,234,000	0	0	37,446,500
賃金	73,672,225	23,094,538	0	0	96,766,763
旅費交通費	60,400	0	0	0	60,400
報償費	1,957,850	6,240,334	0	0	8,198,184
燃料費	13,215,133	0	0	0	13,215,133
光熱水費	13,971,009	4,219,251	0	0	18,190,260
備用品費	16,020,278	1,647,333	0	0	17,667,611
印刷製本費	1,304,473	0	0	0	1,304,473
通信運搬費	1,212,358	0	0	0	1,212,358
広告宣伝費	12,762,994	0	0	△ 135,015	12,627,979
手数料	5,357,692	4,146,850	0	0	9,504,542
交際費	38,860	0	0	0	38,860
会議費	596,921	0	0	0	596,921
負担金	0	0	0	0	0
公課費	228,100	0	0	0	228,100
被服費	315,230	0	0	0	315,230
賃借料	1,656,898	706,914	0	0	2,363,812
雑費	5,000	0	0	0	5,000
委託費	38,990,315	214,500	0	0	39,204,815

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
修繕費	9,012,481	698,450	0	0	9,710,931
保険料	1,030,146	8,500	0	0	1,038,646
原材料費	3,766,976	0	0	0	3,766,976
肥料農薬費	2,737,364	0	0	0	2,737,364
種苗費	29,445,456	0	0	0	29,445,456
売店材料費	0	46,766,886	0	0	46,766,886
食材費	0	16,113,792	0	0	16,113,792
棚卸減耗費	0	44,162	0	0	44,162
減価償却費	521,238	0	0	0	521,238
イ 管理費	18,237,400	8,166,000	22,417,075	0	48,820,475
報酬	0	0	5,109,200	0	5,109,200
給料	0	0	6,225,600	0	6,225,600
職員手当	0	0	2,742,066	0	2,742,066
法定福利費	0	0	3,058,750	0	3,058,750
厚生福利費	0	0	285,695	0	285,695
通信運搬費	0	0	38,000	0	38,000
委託費	0	0	1,100,000	0	1,100,000
手数料	0	0	904,499	0	904,499
公課費	0	0	71,000	0	71,000
負担金	0	0	773,000	0	773,000
備用品費	0	0	1,292,665	0	1,292,665
消費税	18,237,400	8,166,000	816,600	0	27,220,000
経常費用計	404,868,982	134,941,089	22,417,075	△ 135,015	562,092,131
当期経常増減額	△ 35,821,721	6,398,050	0	0	△ 29,423,671
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 35,821,721	6,398,050	0	0	△ 29,423,671
他会計振替額	398,000	△ 398,000	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 35,423,721	6,000,050	0	0	△ 29,423,671
一般正味財産期首残高					180,326,610
一般正味財産期末残高					150,902,939
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					0
指定正味財産期首残高					55,000,000
指定正味財産期末残高					55,000,000
III 正味財産期末残高					205,902,939

4 財務諸表に対する注記

(1) 重要な会計方針

ア 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は、先入先出法による原価法による。

イ 固定資産の減価償却の方法

(構築物・車輛・器具備品・ソフトウェア)

定額法によっている。法人税法に定める耐用年数を使用している。

(リース資産)

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

- ・複合機 2 台・・・事務所、パーク棟で利用する FAX 機能付き機械装置である。
- ・サーバー 1 台・・・データファイル共有、保管等大容量 HDD 搭載機器である。
- ・プリンター 1 台・・・宣伝用ポスター、各種イベント案内等の大型印刷装置である。
- ・会計ソフト 1 式・・・エプソン社「財務応援 Ai」会計ソフトである。

ウ 引当金の計上基準

退職給付引当金

当期末における退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金

翌年度の職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する額（12月から3月の4ヶ月分）を、計上している。

エ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(2) 会計方針の変更

該当なし

(3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	55,000,000	0	0	55,000,000
小 計	55,000,000	0	0	55,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	138,602,000	20,191,500	34,950,500	123,843,000
小 計	138,602,000	20,191,500	34,950,500	123,843,000
合 計	193,602,000	20,191,500	34,950,500	178,843,000

(4) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	55,000,000	(55,000,000)	-	-
小 計	55,000,000	(55,000,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	123,843,000	-	-	(123,843,000)
小 計	123,843,000	-	-	(123,843,000)
合 計	178,843,000	(55,000,000)	-	(123,843,000)

(5) 担保に供している資産

該当なし

(6) 保証債務等の偶発債務

該当なし

(7) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	14,200,765	0	14,200,765
構築物	1,050,000	1,049,999	1
車輛	3,522,766	3,522,759	7
器具備品	11,395,410	11,395,400	10
ソフトウェア	3,200,400	3,200,397	3
リース資産	4,361,603	3,276,831	1,084,772
合 計	37,730,944	22,445,386	15,285,558

(8) 補助金及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金及び寄付金の名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 浜松市	5,000,000	0	0	5,000,000	指定正味財産
寄付金 浜松市	50,000,000	0	0	50,000,000	指定正味財産
合 計	55,000,000	0	0	55,000,000	

(9) 退職給付関係

ア 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けている。退職一時金制度は簡便法により、退職給付引当金及び退職給付費用を計算している。

イ 確定給付制度

① 簡便法を適用した制度の退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	147,847,000 円
退職給付費用	37,446,500 円
<u>退職給付の支払額</u>	<u>34,950,500 円</u>
退職給付引当金の期末残高	150,343,000 円

② 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

<u>非積立型制度の退職給付債務</u>	<u>150,343,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	150,343,000 円

<u>退職給付引当金</u>	<u>150,343,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	150,343,000 円

③ 退職給付費用

簡便法で計算した退職給付費用 37,446,500 円

5 附属明細書

(1) 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

(2) 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	8,440,000	8,165,000	8,440,000	0	8,165,000
退職給付引当金	147,847,000	37,446,500	34,950,500	0	150,343,000

6 財産目録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金		運転資金として	22,611,626
	預金	普通預金 静岡銀行舘山寺支店等	運転資金として	208,130,768
	貯蔵品	売店材料棚卸資産等	収益事業に係る商品	7,644,040
	未収金	観光券等入園料等	公益事業に係る未収入金	25,428,602
	立替金	くろーば一教室経費	公益事業に係る立替金	40,298
	前払費用	翌年度施設賠償保険等	公益事業に係る費用	54,500
流動資産合計				263,909,834
(固定資産)	基本財産	預金	定期預金	共用財産であり、運用益を公益事業・運営費財源として使用 ＜基本財産計＞
			静岡銀行浜松営業部 静岡銀行舘山寺支店	
特定資産	退職給付引当資産	定期預金	遠州信用金庫舘山寺支店	退職金支払に備えた資産として使用
			静岡銀行舘山寺支店 浜松磐田信用金庫湖東支店	66,703,000 20,000,000 37,140,000 123,843,000 ＜特定資産計＞
その他 固定資産	土地	臨時駐車場用地	共用財産であり、公益事業の用に供している。	14,200,765
	構築物	パイプトンネル等		1
	車輛	作業車軽トラック等		7
	器具備品	管理機、サーバー等		10
	ソフトウェア	給与、就業、償却システム	共用財産、公益事業用	3
	リース資産	サーバー・複合機等	共用財産、公益事業用	1,084,772
	出資金	遠州信用金庫舘山寺支店	共用財産、公益事業用 ＜その他固定資産計＞	10,000 15,295,558
固定資産合計				194,138,558
資産合計				458,048,392

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	買掛金	売店商品、食材仕入代	収益事業に係る買掛金	11,018,097
	未払金	物品購入代	公益事業に係る未払金	25,766,722
	未払費用	3月分職員手当、賃金、社会保険料等	職員3月分手当等未払費用	48,227,013
	未払法人税等	法人税	事業に係る未払法人税	71,000
	未払消費税	消費税	事業に係る未払消費税	5,695,600
	預り金	社会保険料、協賛金等	職員の社保料の預り金	1,774,249
	リース債務	サーバー・複合機等	公益・収益事業に供する機器債務	494,664
	賞与引当金	6月支払額の当年度分	職員の賞与の引当金	8,165,000
流動負債合計				101,212,345
(固定負債)	退職給付引当金	令和4年3月末現在の要支給額	職員の退職給付の引当金	150,343,000
	リース債務	サーバー・複合機等	公益事業に供する機器債務	590,108
固定負債合計				150,933,108
負債合計				252,145,453
正味財産				205,902,939